



志津中だより

Shizu Junior High School News

7月号

令和7年7月1日発行



志津中学校 5 本柱

1. 挨拶をする
2. 清掃を一生懸命にする
3. 人の話を聞く
4. 時間を守る
5. 歌声を盛んにする

見えぬ準備の上に実る ～充実した夏休みを～

校長 村上 武宏

校門を入ると、玄関入口には、梅雨の雨や曇天に負けない華やかさで、紫陽花の花が咲き誇っています。今年の梅雨は、梅雨明け後のような酷暑が続きましたが、紫陽花の華やかさは、その主役を奪われることなく7月を迎えました。1年生の美術の時間に、校内の植物等をスケッチする生徒たちの姿をよく目にしました。どの生徒も、真剣な表情でよく観察し、適切な構図で描いていました。今は、色塗りまですすみ、見応えのある作品が完成することと楽しみにしています。また、2年生の理科では、理科室の顕微鏡をのぞきながら、驚きの声をあげ、細胞の様子を丁寧にスケッチする生徒たちの姿がありました。顕微鏡の世界に触れた時の驚きや発見は、これからの理科の学習でも生かされていくことと思います。

6月は、3年生が京都・奈良方面の修学旅行に行ってきました。宿泊した京都の「旅庵 花月」は、室町時代に能を大成させた世阿弥の「花伝書」という書物に表されている能楽の精神をもとに、伝統的な和の美しさを館内のあちらこちらに取り入れていました。周辺を散策してみると、表通りに通じる「匠の小径」という京都の風情を感じる小径があり、その奥には、かつて能を演じた本格的な能の舞台がありました。世阿弥が活躍した650年前の能楽の世界観を感じることができる旅館でした。

世阿弥は、能の舞台で誰も注目していないような演技のすきを「せぬひま」と表現し、「油断なく心をつなぐ性根こそ、外に匂ひて面白きなり」という金言を残しました。つまり、誰もみていない「すきま」の時間の心の持ち方が重要だということです。見えない部分が重要というのは、芸にとどまらず人生全般にもあてはまることであり、進路を控えた3年生にとっても大事にしてほしい言葉だなあと感じました。

新聞で、現代の能楽師の有松遼一さんの取材記事を見たことがあります。その中で特に印象深かったのは、「芸も人生も、見えぬ準備の上に実る」という言葉です。昨今の世の中では、効率化がもてはやされることが多いものですが、芸能や勝負の道には、効率の良さととは、異なる感覚や価値観が息づいていて、表に現れぬ準備こそが最も大切なものと記していました。有松さんは「時間のありようは人によって異なるうえ、ものごとは事前の準備や心慮が尽くされ完成する。人生も同様である」とまとめています。これらの能楽の教えは、学校教育にも通じる価値観だと思いました。今回の修学旅行であれば、みんなが楽しく当日を迎えるために、実行委員を中心に精力的に準備してきた時間が大切だということです。言い換えると、結果よりも、それまでの「過程が大事」ということです。3年生の生徒たちには、この後の最後の総体、コンクール、展覧会等の節目においても大切にしてほしい価値観だと思います。

さて、先日、「旅庵 花月」の女将さんからお手紙をいただきました。「貴校の生徒様は、ご到着の際から皆様潑刺（はつらつ）と礼儀正しくご挨拶をしてくださり、こちらで大変清々しい気持ちにさせていただきました。この京都での修学旅行の経験を礎に更なるご成長をされますことを切に祈念いたします」という内容でした。宿泊中においても、関わっていただいた多くの方に、「さわやかな生徒さんですね」というお褒めの言葉をいただき、とても嬉しく思いました。実行委員を中心として、「自主・自立律～支え合って一度きりの思い出を～」をスローガンに過ごした3日間は、その目的を十分に達成していました。教室前に掲示されている修学旅行新聞には、「京都・奈良の景観が素晴らしかった」「歴史と文化を感じた」という歴史的な文化遺産に触れた感想や「関東とは、また違った関西の優しさを感じた」「友だちとの絆が深まった」など人と触れあった嬉しい気持ちを述べている感想が多くみられました。ほとんどの生徒にとって初めての京都・奈良の旅でしたが、一度きりの思い出をたくさんつくることができ、人間的にも成長できた修学旅行であったと感じます。

あと3週間で夏休みを迎えますが、有松さんの言う「見えぬ準備の上に実る」の言葉のごとく、生徒たちには、実りある秋を目指して、有意義な夏を過ごしてくれることを期待しています。

オープンスクールのご参観、ありがとうございました（6／20）

お忙しい中、多くの保護者の皆様にご参観をいただき、ありがとうございました。また、アンケートへのご協力もありがとうございました。アンケート内容につきましては、全職員で共有し、今後の教育活動に反映させてまいります。以下にアンケート結果を紹介させていただきます。

＜評価は4点満点＞

- ①教師が示した授業のねらいは、わかりやすかったですか。・・・3.5
- ②教師の説明や板書は、わかりやすいと感じましたか。・・・3.4
- ③話し合いや発表など、子どもたちの活動場面が見られましたか。・・・3.8
- ④教師の授業に対する意欲や熱意が感じられましたか。・・・3.7
- ⑤生徒は、生き生きと授業に参加していましたか。・・・3.7
- ⑥授業のきまりや約束事が徹底されていると感じましたか。・・・3.4
- ⑦教室は、きちんと整理整頓されていて、落ち着いて学習に臨める環境でしたか。・・・3.6
- ⑧校舎は、清掃がすみずみまで行き届いていましたか。・・・3.5
- ⑨掲示物等が充実し、学習活動や行事の足跡が分かるように工夫されていましたか。・・・3.6

令和7年度「生徒総会」が開催されました！

6月27日（金）、生徒会が中心となって生徒総会が行われました。生徒総会は、志津中の「最高議決機関」です。昨年度の行事・委員会・部活動などの決算報告、今年度の活動方針や活動計画、生徒会の予算について話し合われました。総会を運営する生徒会本部や委員長、部長はもちろん、生徒一人一人が生徒会活動を自分事として考え、真剣に参加する姿が印象的でした。志津中をよりよい学校にするために、自分に何ができるか考え、生徒の手による自治的活動がより一層活性化することを期待しています。



＜保護者の方々へのお知らせ＞

夏期休業中「空直日」の緊急連絡先について

8月12日（火）～15日（金）は学校空直日となります。この期間に、生徒が事件や事故に巻き込まれるなど緊急の連絡が必要な場合は、以下の対応をお願いいたします。

- 【9：00～17：00】 佐倉市教育委員会学務課 043-484-6219
【その他の時間帯】 ・志津中非常災害用携帯電話 090-8800-7320（教頭管理）
・佐倉市役所代表電話 043-484-1111

なお、学務課、市役所代表電話へおかけの際は、①学校名 ②学年・名前 ③電話番号を必ず伝えてください。また、緊急時以外は、マチコミ「お休み連絡」にてお知らせください。

～ 7月の行事予定 ～

- 2（水） 教育相談予備日
- 3（木） 生徒集会リハーサル
- 4（金） 生徒集会（受賞紹介・決意発表会）卒業アルバム用部活動写真撮影
- 7（月） 一斉下校 学年優先日
- 8（火） セクハラ・体罰アンケート
- 9（水） 3年卒業アルバム用個人写真撮影（2～3校時） 学級優先日
- 11（金） 夏休みのしおり・テスト計画作成
- 14（月） 一斉下校 部活動総体優先期間（～7／19）
- 15（火） 3年卒業アルバム写真撮影予備日 2年学年集会
- 16（水） 給食最終日 1年学年集会
- 17（木） 弁当持参 3年学年集会 大掃除
- 18（金） 全校集会
- 22（火） 夏季休業（～8／31） ※ 3年三者面談 1・2年保護者面談（～8／8）



～9／1（月）の予定～

登校時間 8：10
避難訓練
自転車点検（放課後）